

図書館利用者懇談会 ～利用者からの意見等への回答(概要)～

【対応状況・凡例】	
◎	すでに対応している項目
○	早急に対応を行う項目
□	施策・事業を実施していく中で取り組むまたは検討する項目
△	全館で対応を検討する項目
—	対応が困難な項目

番号	利用者からの意見・要望の概要	図書館の考え方	対応状況
1	専用のレファレンスカウンターがなく、専任の職員がいない。カウンター上の表示「そうだん」がわかりにくい。	調べものはどのカウンターでも随時受け付けていますが、なるべく多くの時間に相談カウンターに職員を配置できるように見直します。また、表示についてはカウンターの目につく場所にわかりやすい掲示をします。	○
2	会議室に遮光カーテンしかなく、開けると外から丸見えである。レースのカーテンをつけてほしい。	カーテンレールの増設が可能か、検討します。	□
3	かつて実施していた移動図書館サービスを復活させてほしい。 図書館と受け取り窓口を増やしたと言っても、高齢者にとっては遠いところにある。	※図書館全体に関する質問	△
4	社会の変化に対応して各種事業の開催やコミュニティづくりの機能を求められることは理解できるが、レファレンスや読書推進といった図書館の核となる機能とのバランスをどのように取っていくことが良いのか。核となる機能に集中してほしい。	※図書館全体に関する質問	△
5	第三保育園の建物外壁には春日町図書館の看板がなく、図書館があることがわからない。もっとアピールした方が良い。	ご意見として承ります。	□
6	本を読むために質問をして説明を聞く必要がある知的障害の方もいる。そのような方たちの発話がある程度許されるような場になると良い。	※図書館全体に関する質問	△ □
7	障害のある方の他にも、親子で声を出して本を楽しめるような場として、対面朗読室の利用がない時に使えるようにしてほしい。	※図書館全体に関する質問	△
8	税金で運営されている図書館であるから、来館した人だけに向けたサービスばかりではなく、区民全体に還元されるようなサービスをしてほしい。	※図書館全体に関する質問	△